

公益財団法人人権教育啓発推進センター

評価項目一覧 ～提案要求事項一覧～ 事業名：人権啓発動画「ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～」の広告配信

No.		項 目	評価 区分	評 価 基 準 / 配 点				
				基 礎 点		点	加 点	
1. 事業の目的、内容等								
共通	1-01:	規格、仕様	必須	●仕様書上の「5 業務内容」に示された下記の各内容を漏れなく満たしている。 ・人権啓発動画「ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～」ウェブ広告の実施 ・各種広報に係る効果検証の実施 ・実施結果報告書の作成 ●著作権、肖像権等、権利関係に問題点が見られない。		●仕様書上の「5 業務内容」の趣旨について、より効率的かつ有効な工夫がなされている。	25	
						●映像を使用した広報について、動画再生数及び配信内容の具体的な提案がなされ、国民の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。	35	
						●映像やバナーを使用した広報について、地域的な偏りなく、より多くの国民が視聴できるような工夫がなされている。	15	
						●任意提案の広報について、動画再生数及び配信内容の具体的な提案がなされ、国民の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。	35	
						●事業全体の効果検証について、幅広い層の国民の傾向を把握するために効果的な提案・工夫がなされている。	25	
2. 事業実施計画								
	2-01:	事業の実施計画の妥当性、効率性	必須	●企画実施のスケジュールが、本業務を完遂できる妥当かつ現実的なものとなっている。		●各種広報展開において、法務省及び当センターが余裕をもって確認作業ができるスケジュールが組まれている。	15	
3. 事業実施体制								
	3-01:	実施体制・役割分担	必須	●本事業の実施体制図及び役割が事業内容と整合している。 ●本事業を遂行可能な人員が確保され、十分な実施体制を整えている。	— — —			
	3-02:	事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	●本事業を実施する上で必要となる適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。	—			
	3-03:	情報管理体制	必須	●本件企画を実施するに当たり、知り得た情報等について、適正に管理する体制がなされている。	—			
					基礎点	50	加点 計	150
					基礎点＋加点 合計			200